

支部便り

北海道支部第49回通常総会開催

社団法人日本建設機械化協会北海道支部第49回通常総会を平成13年5月30日15時00分から、札幌市中央区北5条西5丁目センチュリーロイヤルホテル20階白鳥の間で開催した。

渡辺総悦企画部会長の開会の辞、大窪敏夫支部長の挨拶に続いて、本部岡崎治義常務理事による会長式辞の代読後、支部規定第6条により大窪支部長が議長に就任して、本日の総会は支部団体会員171社のうち出席144社、うち委任状79社で、三分の一以上の出席を得たので総会は成立した旨宣言した。

大窪議長は、議事録署名人の選任について語り、日本高圧コンクリート(株)専務取締役三木松順一氏と新太平洋建設(株)専務取締役美馬孝氏を指名し、議案の審議に入った。

大窪議長は、第1号議案平成12年度事業報告承認の件と第2号議案平成12年度決算報告承認の件を上げし、第1号議案を渡辺企画部会長、第2号議案を石黒文夫事務局長に説明させた後、平成12年度会計監査の結果について、会計監事に報告を求めた。佐藤允会計監事は「4月16日平成12年度の会計について監査を行ったところ、いずれも公正妥当と認めたと報告した。大窪議長は、第1号議案と第2号議案について承認を求めたところ異議無く承認を得た。大窪議長は、第3号議案平成13年度事業計画に関する件と第4号議案平成13年度予算に関する件を上げし、第3号議案を渡辺企画部会長、第4号議案を石黒事務局長に説明させ議決を求めたところ、異議無く原案通り議決を得た。

大窪議長は、支部規定の改正(案)について、石黒事務局長に改正の趣旨等の説明させた後意見を求め、異議無く賛同を得た。

大窪議長は、本部事業概要報告に関する件について本部の事業概要報告を求めた。本部の中正紀総務部次長が本部及び建設機械化研究所の平成12年度の事業報告と、平成13年度の事業計画について説明した。

引続いて平成13年度建設機械優良運転員・整備員の表彰式を行った。

石黒事務局長が選考経過を報告した後、被表彰者を紹介し、大窪支部長から優良運転員7名、優良整備員7名に対して表彰状と記念品を贈り祝辞を述べて終了した。

平成13年度北海道支部運営委員及び会計監事・評議員・参与一覧

運営委員および会計監事

(順不同)

支部長

大窪敏夫 (財)北海道道路管理技術センター顧問

副支部長

細川秀人 岩倉建設(株)取締役副社長
福井尚 北海道キャタピラー三菱建設販売(株)代表取締役

常任運営委員

佐藤馨一 北海道大学大学院工学研究科教授
五十嵐柳幸 (株)地崎工業専務取締役本店長
姥子岩男 岩田建設(株)監査役
大橋政春 北海道機械開発(株)専務取締役
笠井謙一 安田建設(株)代表取締役副社長・札幌本店長
小谷勝也 伊藤組土建(株)常務取締役
三本松順一 日本高圧コンクリート(株)専務取締役
高田信昭 北海道川重建機(株)代表取

締役社長
前田利充 コマツ北海道(株)常務取締役営業部長
三森勝利 日立建機(株)北海道支社長
美馬孝 新太平洋建設(株)専務取締役
運営委員
奥田静夫 (株)北海道建設業協会専務理事
岡崎悠吾 北海道建設業信用保証(株)取締役事業部長
荻野治雄 大林道路(株)北海道支店取締役副支店長
奥寺正英 (株)日本除雪機製作所代表取締役
工藤公健 鹿島建設(株)札幌支店土木部長
工藤直昭 北海道三菱ふそう自動車販売(株)代表取締役
関谷強 菱中建設(株)取締役副社長
瀬来港市 日通機工(株)代表取締役
鉄井勝之 中道機械(株)代表取締役社長
中田隆博 道路工業(株)代表取締役社長

鳥居勇 大成建設(株)札幌支店土木部長
中谷健夫 日産ディーゼル北海道販売(株)代表取締役社長
野原弘也 北海道いすゞ自動車(株)代表取締役
畠山惇史 佐藤工業(株)札幌支店副支店長
藤枝靖規 (株)協和機械製作所代表取締役
増田懋隆 (株)新妻組代表取締役会長
松本宗久 檜崎産業(株)北海道支社専務取締役支社長
丸山邦彦 北日本重機(株)代表取締役社長
宮部英一 (株)松本組代表取締役社長
吉留盛夫 北海道日野自動車(株)取締役社長

会計監事

大野俊三 環境開発工業(株)代表取締役
佐藤允 前田建設工業(株)北海道支店購買部長

評議員

(順不同) ※代表評議員

※小町谷信彦 北海道開発局事業振興部機械課長
山本茂 北海道開発局事業振興部技術管理課長

恒松浩 北海道開発局建設部河川計画課長
川村和幸 北海道開発局建設部道路計画課長
高松泰 北海道開発局建設部道路建設課長
上田正昭 北海道開発局建設部道路維

持課長

戸谷有一 北海道建設部道路計画課長
上桑喜久雄 北海道建設部道路整備課長
高橋徹男 札幌市建設局管理部雪対策室長

顧問 (順不同)

伊藤 義郎 伊藤組土建(株)取締役社長
大越 孝雄 (株)地崎工業代表取締役会長
大屋 満雄 元副支部長

小野 修 元副支部長
小西 郁夫 北海道建設業信用保証(株)相談役
熊倉 勉 北海道機械開発(株)代表取締役社長
新谷 正男 環境開発工業(株)顧問
南井 弘次 元副支部長

野崎 莞二 コマツ北海道(株)代表取締役
村田 孝雄 元副支部長
山家 博 北海道機械開発(株)取締役相談役
吉野 龍男 伊藤組土建(株)取締役副社長

参与 (順不同)

宮本 登 北海道大学工学部教授
富永 洋 札幌防衛施設局長
小川 康夫 北海道森林管理局長
西股 忠克 札幌土木現業所長

西條 肇昌 札幌市建設局長
角尾 大和 札幌市都市局長
小西 十四夫 札幌市下水道局長
生馬 道昭 日本鉄道建設公団札幌工事事務所長
宮内 昭征 日本道路公団北海道支社副支社長

滝 俊二 緑資源公団北海道支社長
向田 孝志 (財)北海道農業開発公社理事長
坂本 眞一 北海道旅客鉄道(株)代表取締役社長
田中 源之助 北海道電力(株)土木部長

部会長 (順不同)

企画部会長 小町谷 信彦
広報部会長 笠井 謙一
調査部会長 三本松 順一
技術部会長 美馬 孝

東北支部第49回通常総会

社団法人日本建設機械化協会東北支部第49回通常総会は、平成13年5月31日(木)15時30分よりホテル仙台ブラザ(仙台市青葉区本町)において、本部から玉光弘明会長、阿部忠試験部長、機械化研究所・江本平技術参事のほか支部の顧問、評議員等多数を迎えて開催された。

総会は齋事務局長が司会を務め岸野佑次東北支部長と玉光弘明本部長から挨拶があって始まった。

支部規定に従って、岸野佑次支部長が議長となり、書記に(株)神戸製鋼所東北支社・平田健吉氏、佐藤鉄工(株)仙台支店・飯島一之氏を任命した。

齋事務局長、本会の出席団体会員は会員188社のうち171社(うち委任状84社)あり、団体会員の1/3以上の出席があって定款第22条によって本総会が成立したとの宣言があった。

議長は議事録署名人に(株)イスミック東北営業所長・佐藤芳邦氏、コマツ宮城(株)代表取締役社長・高橋常夫氏を指名

して議事に入った。

議事は議長の岸野支部長により以下により進められた。

議長は第1号議案「平成12年度事業報告承認の件」について、その趣旨を菅原企画部会長に報告させ、承認の可否を諮ったところ異議なく承認された。

議長は第2号議案「平成12年度決算報告承認に関する件」について、決算内容を齋事務局長に報告させたのち、山本恭平会計監事から会計監査報告があって、承認の可否を諮ったところ異議なく承認された。

議長は第3号議案「平成12・13年度役員改選に関する件」についてその候補者選出の経過を齋事務局長に報告させたのち、5月8日の運営委員会における推薦された候補者名簿により選任してよいかを諮ったところ異議なく承認された。

議長は第4号議案「平成13年度事業計画に関する件」について、その趣旨を菅原企画部会長に報告させ、承認の可否を諮ったところ原案どおり承認可決され

た。

議長は、第5号議案「平成13年度予算に関する件」について、その内容を齋事務局長に報告させ、承認の可否を諮ったところ原案どおり承認可決された。

議長は、第6号議案「定款の改定に関する件」について、その改訂内容を齋事務局長に報告させ、承認の可否を諮ったところ原案どおり承認可決された。

その他議案として「東北支部創立50周年記念事業に関する件」が事務局より提案があり、議長は、この件について、丹野光正支部創立50周年記念事業準備委員長に報告させ、承認の可否を諮ったところ原案どおり承認可決された。

本部阿部忠試験部長から、協会本部の平成12年度事業成果と平成13年度事業計画の要点の説明があり審議を終了しました。

第49回通常総会を記念して総会終了後、東北大学電気通信研究所教授・白鳥則郎先生による「情報化社会—高度文明のゆくえ—」の講演が行われた。

平成13年度東北支部運営委員及び会計監事・顧問・参与等

運営委員・会計監事

(順不同)

支部長 岸野 佑次 東北大学大学院工学研究科教授

副支部長 柴田 一成 東北電力(株)副理事土木建築部長

支部便り

山下 清一 前田建設工業(株)執行役員
東北支店長

内藤 博 日立建機(株)東北支社長

運営委員

佐藤 哲明 東北電力(株)土木建築部副
部長

矢作 薫 川崎重工業(株)東北支社長
歌川 和夫 (株)日立製作所東北支社長
歳本 浩次 (株)栗本鐵工所東北支店長
根本 健二 (株)コマツ東北エリアオ
フィスエリアマネージャ
石井 一彦 (株)新潟鉄工所東北支店長
原田 宣弘 日立造船(株)東北支社長
横山 芳昭 三井造船(株)東北支社長
目黒 泰禪 (株)神戸製鋼所東北支店長
沼倉 悠 三菱重工業(株)東北支社長
本多 郁夫 石川島播磨重工業(株)東北
支社長

中洞 好博 鹿島建設(株)常務取締役東
北支店長

竹内 完爾 (株)間組役員待遇東北支店
長

板屋 欣治 板谷建設(株)代表取締役社
長
(合名)伊藤組代表社員

伊藤 徳雄 大成建設(株)常務役員東北
支店長

古林 徹 (株)大坂組代表取締役社長
大坂 憲一 佐藤工業(株)常務役員東北
支店長

内田 賀春 日本鋪道(株)常務取締役東
北支店長

佐藤 勝三 佐藤工業(株)取締役社長
加藤 収介 (株)土木学会東北支店長
宇喜田 晴郎 清水建設(株)執行役員東北
支店長

田村 志郎 (株)大林組東北支店長

升川 修 升川建設(株)取締役社長
阿部 正善 西松建設(株)専務取締役東
北支店長

菊谷 誠 東北建設機械販売(株)代表
取締役社長

萬光 範一 宮城いすゞ自動車(株)代表
取締役

高橋 常夫 コマツ宮城(株)代表取締役
社長

坂本 啓助 カワサキマシンシステムズ
(株)東北支社長

石井 嘉一 東北グレーダー(株)代表取
締役社長

会計監事

草野 邦雄 (株)奥村組取締役東北支店
長

山本 恭平 東北TCM(株)代表取締役

顧問 (順不同)

福田 正 宮城大学学長(元東北支部
長)

柳澤 栄司 八戸高等工業専門学校長
(前東北支部長)

伊藤 整史 宮城県土木部長

山元 隆 青森県土木整備部長

西村 哲男 秋田県建設交通部長

竹内 重徳 岩手県土木整備部長

坂乃井 和之 山形県土木部長

雨宮 宏文 福島県土木部長

加藤 秀兵 仙台市建設局長

古道 正男 日本道路公団東北支社長
(株)土木学会東北支店長

三浦 尚 日本鉄道建設公団盛岡支社
長

飯田 廣臣 (社)日本土木工業協会東北
支部長

木本 秀信 (社)日本道路建設業協会東
北支部長

奥田 和男 (株)宮城県建設業協会会長

水本 忠明 東北ティシューム(株)顧
問(元東北支部副支部長)

千田 壽一 東北電力(株)副社長(元東
北支部副支部長)

吉田 浩三 前東北支部副支部長

評議員 (順不同)

代表評議員

光家 康夫 東北地方整備局道路部長

評議員

野中 宏 東北地方整備局技術調整管
理官

穴戸 勝志 東北地方整備局河川情報管
理官

末吉 滋 東北地方整備局道路調査官

手塚 信弘 東北地方整備局道路情報管

理官

長谷川 金二 東北地方整備局青森工事事
務所長

佐藤 宏明 東北地方整備局岩手工事事
務所長

近藤 清久 東北地方整備局秋田工事事
務所長

岡崎 新太郎 東北地方整備局仙台工事事
務所長

中村 徹立 東北地方整備局北上川下流
工事事務所長

後藤 貞二 東北地方整備局山形工事事

務所長

大西 亘 東北地方整備局福島工事事
務所長

鳴海 繁実 東北地方整備局東北技術事
務所長

菅原 次郎 東北地方整備局道路部機械
課長

大西 敏夫 日本道路公団東北支社建設
部長

氏家 俊和 日本道路公団東北支社保全
部長

参与 (順不同)

佐久間 博信 元機械部会長

小坂 金雄 元建設部会長

宮本 藤友 元除雪部会長

相澤 實 元企画部会長

栗原 宗雄 前事務局長

赤坂 富雄 前除雪部会長

今野 學 前企画部会長

一條 一雄 前機械第二部会長

部会長

(順不同)

企画部会長
菅原 次郎
広報部会長
丹野 光正

機械第一部会長
吉木 政美
機械第二部会長
深堀 哲男

除雪部会長
山崎 晃
建設部会長
三浦 吉美

災害対策機械部会長
岩本 忠和

北陸支部第39回通常総会

北陸支部第39回通常総会は、平成13年6月7日(木)15時より新潟市・ベルナルにおいて、本部から玉光弘明会長、竹内健経理課長、建設機械化研究所松尾和巳技術部長を、また来賓として北陸地方整備局長(代理・的場純一道路部長)を迎えて開催した。

司会者(倉島冠総務副委員長)の開会の辞の後、和田惇支部長の挨拶、続いて来賓として本部玉光弘明会長及び北陸地方整備局長(的場純一道路部長代読)の祝辞を頂いた。

議長には支部規程第11条に基づき和田支部長が就任し、書記に中沢洋雄氏及び竹島隆夫氏を任命。引続き三日月事務局長が総会宣言(団体会員264社のうち出席者229名(うち委任状出席者129名)で団体会員の1/2以上が出席しているので定款26条により本総会は成立した)を行った。議事録署名人の選任は、議長に一任され、(株)日本除雪機製作所の中村欽氏と日東河川工業(株)の渡邊輝文氏の両氏を、和田議長が指名し議事の審議に移った。

和田議長は第1号議案「平成12年度

事業報告承認の件」及び第2号議案「平成12年度決算報告承認の件」を一括上程し、「平成12年度事業報告」を中森良次企画委員長に、「平成12年度決算報告」を三日月事務局長に報告させた。次いで会計監査結果について、会計監事の代理として東急建設(株)の宮塚吉信氏から本年4月13日に実施した会計監査の結果、公正妥当であり事実と相違なく、また諸財産の管理も適正であった旨報告された。以上の報告に基づき、和田議長は第1号議案及び第2号議案について質問、意見を求めたところ異議はなく承認された。

和田議長は第3号議案「平成13年度事業計画に関する件」及び第4号議案「平成13年度収支予算に関する件」を一括上程し、「平成13年度事業計画(案)」を中森企画委員長に「平成13年度収支予算(案)」を三日月事務局長に説明させ、質問、意見を求めたところ異議はなく、原案どおり承認された。

和田議長は第5号議案「(社)日本建設機械化協会北陸支部規程の改定に関する件」を上程し、「北陸支部規程の改定案」

を三日月事務局長に説明させ、質問、意見を求めたところ異議はなく、原案どおり承認された。

次いで本部及び建設機械化研究所の事業説明を行った。最初に本部の平成12年度事業報告と平成13年度事業計画を竹内健経理課長が、続いて、建設機械化研究所の事業説明を松尾和巳技術部長が行った。

以上で議事を終了し、和田議長は本部会長及び会員に対して北陸支部の運営について今後もご指導ご支援をお願いして議長を退き、16時に第39回通常総会を終了した。

総会に引続き第24回優良運転員及び整備員の表彰を行った。優良運転員11名、優良整備員2名の方々に対し表彰状と記念品を贈呈した後、記念撮影を行って表彰式を終了した。今年度を含め延べ357名の受賞者となった。

第39回総会を記念して国土交通省北陸地方整備局企画部長・辻英夫氏による「北陸の地域づくりと国際交流」の講演を行った。

平成13年度北陸支部運営委員及び会計監事・評議員・相談役・顧問・部会長等

運営委員および会計監事

(順不同)

支部長

和田 惇 (社)北陸建設弘済会理事長

副支部長

和泉 裕 コマツ新潟(株)代表取締役社長

運営委員

林 一 石川島播磨重工業(株)新潟営業所長

沼本 要七 (株)大林組北陸支店長

徳田 尚志 鹿島建設(株)取締役北陸支店長

加賀田 亮一 (株)加賀田組代表取締役社長

北川 義信 北川ヒューテック(株)取締役社長

山田 孝之 佐藤工業(株)北陸支店新潟営業所長

町屋 修司 コベルコ建機関東(株)新潟支店長

小倉 勝彦 大成建設(株)北信越支店執行役員支店長

網野 宗弘 日本道路(株)北信越支店長

喜綿 洋二 日本舗道(株)北信越支店長

鎌倉 栄一 (株)新潟鐵工所新潟構機工場長

嶋倉 幸夫 林建設工業(株)代表取締役社長

杉谷 一男 日立建機(株)新潟支店長

福田 実 (株)福田組代表取締役社長

後藤 賢司 福田道路(株)取締役新潟本

店長

佐藤 修二 北陸キャタピラー三菱建機販売(株)代表取締役

田中 政則 北越工業(株)エネルギーシステム室長

本間 達郎 (株)本間組代表取締役社長

友部 雄策 前田建設工業(株)北陸支店執行役員支店長

真柄 敏郎 真柄建設(株)取締役社長

会計監事 敦井 榮一 敦井産業(株)代表取締役社長

岩堀 恒夫 東急建設(株)北陸支店長

相談役

福田 正前 (社)日本建設機械化協会北陸支部長、(株)福田組代表取締役会長

支部便り

顧問 (順不同)

土山和夫 新潟県土木部長
山縣重彦 富山県土木部長
中島浩 石川県土木部長

参与 (順不同)

山縣敬二 日本道路公団北陸支社長
大熊孝 新潟大学工学部教授
阿部雅二郎 長岡技術科学大学機械系助教授
福田実 (社)新潟県建設業協会長
林實 (社)富山県建設業協会長

真柄敏郎 (社)石川県建設業協会長

評議員 (順不同)

辻英夫 国土交通省北陸地方整備局
企画部長
関克己 国土交通省北陸地方整備局
河川部長
的場純一 国土交通省北陸地方整備局
道路部長

(株)新潟日报社
(株)日刊工業新聞社新潟支局
新潟建設工業新聞社
(有)北陸建設工業新聞社

(株)北日本新聞社
中部建設新聞社
富山新聞社
(株)北國新聞社

増田隆司 国土交通省信濃川下流工事
事務所長
石川雄一 国土交通省新潟国道工事
事務所長
久保田勝 国土交通省富山工事事務
所長
前川秀和 国土交通省金沢工事事務
所長

吉田紘一 国土交通省北陸技術事務所
長
本間努 新潟県土木部道路維持課長
小野塚真一 新潟県土木部技術管理課長
吉田弥一郎 富山県土木部企画用地課長
本吉一寛 石川県土木部技術管理課長
片山修 日本道路公団北陸支社建設
部長

部会長

(順不同)

企画部会長
丹羽吉正

普及部会長
柳沢今朝次郎

施工部会長
石川雄一

技術部会長
吉田紘一

雪水部会長
大林松雄

中部支部第44回通常総会

中部支部第44回通常総会は、平成13年6月4日午後3時より名古屋の中日パレスにおいて、本部から玉光弘明会長、佐々木柳三業務部長、長健次建設機械化研究所副技師長を迎えて開催された。

定刻、梅田事務局長の開会の辞に始まり、土屋功一支部長の挨拶、玉光弘明会長の挨拶をいただいた。

支部規程により土屋功一支部長が議長席につき議事の審議に先立って、鈴木光(西田鉄工(株))、田上仁((株)田原製作所)の両氏を書記に任命、次いで梅田事務局長から、本日の総会は支部団体会員232社のうち出席200社(うち委任70社)で団体会員の1/3以上の出席があったので定款により成立した旨の宣言があった。

土屋議長は議事録署名人の選任にあたり選出方法を諮り、議長一任と決まったので、中村邦儀(三菱重工業(株))、山田喜一郎(川崎重工業(株))の両氏を指名

した後、議事の審議に入った。

第1号議案「平成12年度事業報告承認の件」及び第2号議案「平成12年度決算報告承認の件」は梅田事務局長からそれぞれ資料に基づき説明が行われ、決算報告については山口義一会計監事から監査の結果は公正妥当であった旨の報告が行われ両議案とも異議なく承認された。次に第3号議案「平成13年度補欠運営委員、会計監事選任に関する件」が上程され補欠運営委員、補欠会計監事の選出が行われ総会は小憩に入った。この間別室において運営委員会が開催され、再開後の総会において運営委員会の決定事項について梅田事務局長が報告した。

すなわち、参与、評議員、部会長、副部会長、部会委員が下記のとおり委嘱された旨の報告があった。

次に第4号議案「平成13年度事業計画に関する件」及び第5号議案「平成13年度収支予算に関する件」については梅

田事務局長からそれぞれ説明が行われ、異議なく原案どおり承認された。

次に第6号議案「中部支部規程改正に関する件」について、土屋議長は改正(案)について梅田事務局長に説明させ承認を求めたところ異議なく承認された。以上で議案の審議を終了し引き続き本部の事業概要報告に移り、本部の佐々木柳三業務部長から報告が行われた。続いて建設機械化研究所の長健次副技師長から研究所の主な活動について報告が行われた。

次に同会場において建設機械優良技術員16名の表彰式が行われ会場から盛大な拍手が送られた。

午後5時、梅田事務局長から閉会の辞があり総会は終了した。

この後別会場において懇親会が行われ7時頃和やかに会を終了した。

平成 13 年度中部支部運営委員・会計監事・参与・評議員・参与団体・部会長等一覧

名誉支部長

八 田 晃 夫 玉野総合コンサルタント
(株)取締役相談役

運営委員および会計監事

(順不同)

支 部 長

土 屋 功 一 名古屋建設(株)取締役副社長
副支部長
鈴木 徳 行 名城大学教授
古 瀬 紀 之 大有建設(株)専務取締役
運営委員
高 木 健 司 防衛施設庁名古屋防衛施設
支局土木課長
服 部 桂 日本車輛製造(株)取締役機
電本部長
八 田 尚 武 佐藤工業(株)専務執行役員
名古屋支店長
和 崎 嘉 彦 (株)クボタ中部支社長
竹 内 熙 光 愛知県建設部技術管理監
丸 井 国 治 名古屋高速道路公社工務部
長
中 野 征 助 鹿島建設(株)常務取締役名
古屋支店長

竹 内 直 彦 西松建設(株)常務取締役中
部支店長
林 文 晴 中部電力(株)土木建築部計
画技術グループ副長
柴 田 清 日本道路公団中部支社建設
第二部長
北 洞 尚 志 名古屋港管理組合建設部長
白 村 晋 中部復建(株)代表取締役社
長
萩 谷 秀 信 日立建機(株)中部支社長
益 永 弘 美 名古屋市緑政土木局技術指
導課長
岡 田 休 光 東海キャタピラー三菱建機
販売(株)取締役社長
田 島 明 彦 水資源開発公団中部支社建
設部長
畠 山 昭 愛知日野自動車(株)常務取
締役
林 公 一 コベルコ建機(株)代表取締
役社長
福 田 弘 日本鋪道(株)常務取締役中
部支店長

嶋 本 高 伸 住友重機械建機クレーン
(株)取締役名古屋工場長
尾 関 宏 一 矢作建設工業(株)専務取締
役
竹 内 治 夫 水野建設(株)常務取締役
小 寺 修 二 (株)間組取締役・常務執行
役員名古屋支店長
金 谷 正 起 (株)小松製作所中部エリア
オフィスエリアマネー
ジャー
吉 田 孝 男 (株)熊谷組取締役名古屋支
店長
杉 山 昭 (株)電業社機械製作所名古屋
支店長
古 谷 野 征 雄 (株)荏原製作所中部支社長
戸 谷 研 一 郎 三菱重工(株)中部支社長
会計監事
山 口 義 一 阪神動力機械(株)名古屋営
業所長
山 田 喜 一 郎 川崎重工(株)中部支社営
業課長代理

参 与 (順不同)

植 下 協 中部大学教授
大 根 義 男 愛知工業大学教授
西 本 吉 男 防衛施設庁名古屋防衛施設
支局長
竹 内 義 人 愛知県建設部長
松 木 勝 愛知県農林水産部理事
平 田 佳 史 岐阜県基盤整備部参与兼建
設管理課長

山 口 修 静岡県土木部長
吉 兼 秀 典 三重県土木整備部長
前 橋 隆 介 名古屋市緑政土木局長
平 子 魁 人 名古屋市上下水道局長
山 本 邦 夫 名古屋高速道路公社副理事
長
大 本 家 正 水資源開発公団中部支社副
支社長
菅 原 勝 広 日本道路公団中部支社副支
社長
川 口 廣 日本鉄道建設公団名古屋建

設局長
染 谷 昭 夫 名古屋港管理組合副管理者
奥 田 宏 明 中部電力(株)土木建築部長
石 井 晃 一 中日本建設コンサルタント
(株)取締役社長
松 岡 武 松岡産業(株)会長
岩 崎 博 臣 前支部運営委員・技術部会
長
森 田 英 嗣 前支部運営委員・技術部会
長
井 深 純 雄 前広報部会長

評 議 員 (順不同)

金 井 道 夫 国土交通省中部地方整備局
道路部長
望 月 常 好 国土交通省中部地方整備局
企画部長
小 林 一 朗 国土交通省中部地方整備局
河川部長
永 田 哲 郎 国土交通省中部地方整備局

企画部技術調整管理官
寺 元 博 昭 国土交通省中部地方整備局
道路部道路調査官
所 輝 雄 国土交通省岐阜国道工事事
務所長
小 林 稔 国土交通省庄内川工事事務
所長
川 西 寛 国土交通省名古屋国道工事
事務所長
藤 田 光 一 国土交通省三重工事事務所

長
寺 川 陽 国土交通省中部技術事務所
長
富 谷 雄 雄 (社)中部建設協会専務理事
西 岡 正 大日本土木(株)常務取締役
小 川 敏 治 徳倉建設(株)常任顧問
宮 武 一 郎 国土交通省中部地方整備局
道路部機械課長

参 与 団 体 (順不同)

(社)愛知県建設業協会
(社)岐阜県建設業協会
(社)静岡県建設業協会

(社)三重県建設業協会
(社)日本土木工業協会中部支部
(社)日本道路建設業協会中部支部
(社)全国建設機械器具リース業協会中部支部
(社)建設コンサルタンツ協会中部支部
(株)建通新聞社中部支社

日刊建設経済新聞社
日刊建設工業新聞社名古屋支社
日刊建設産業新聞社中部支局
日刊建設通信新聞社中部支社
日刊工業新聞社名古屋支社
中部経済新聞社

支部便り

部会長および副部会長

(順不同)

企画部会長
宮 武 一 郎

同副部会長
尾 関 宏 一
安 江 規 尉
広報部会長
広 報 部 会 長
石 丸 俊 明

同副部会長
西 脇 恒 夫
技術部会長
杉 本 彰 男
同副部会長
五 嶋 政 美

調査部会長
尾 関 宏 一
同副部会長
高 橋 和 夫

災害対策部会長
宮 田 博
同副部会長
安 藤 侗

施工部会長
石 原 嘉 人
同副部会長
阪 井 則 行

関西支部第52回通常総会開催

関西支部第52回通常総会は、平成13年6月6日午後3時30分、主務官庁から来賓として近畿地方整備局局長・藤吉素生氏（代理：技術調整管理官・森山敏雄氏）を迎え、本部の渡邊和夫副会長、西脇規格部部长、建設機械化研究所・長副技師長、支部側は高野浩二支部長はじめ評議員、顧問、参与、運営委員、会計監事、部会役付者、団体会員等出席者総勢145名で開催された。

定刻、司会者・高津企画部会代表幹事の閉会の辞に続いて、高野支部長と玉光会長（渡邊副会長代読）の挨拶が行われた。支部規程第7条の定めにより高野支部長が議長となり瀧谷事務局長を書記に任命、高津企画部会代表幹事から本日の団体会員の出席は143社（内委任状67社）で団体会員数208社の1/3以上が出席しているので、本総会は成立した旨の宣言があり、議事録署名人の選任は議長に一任され、議長は川崎重工業(株)・堀内憲、(株)栗本鐵工所・北村一雄の両氏

を指名し議事に入った。

第1号議案「平成12年度事業報告承認の件」は高津企画部会代表幹事から、第2号議案「平成12年度決算報告の件」は瀧谷事務局長からそれぞれ議長の命により資料に基づき説明が行われ、石橋会計監事から会計監査の結果、公正妥当と認めた旨の報告があり両議案とも異議なく承認された。

第3号議案「支部規程改正に関する件」は、高津企画部会代表幹事から、第4号議案「平成13年度運営委員等の変更に関する件」は瀧谷事務局長から主旨説明を行った。

次に第5号議案「平成13年度事業計画(案)に関する件」について、高津企画部会代表幹事から資料に基づき説明が行われ異議なく承認された。第6号議案「平成13年度予算(案)に関する件」については、瀧谷事務局長が、資料に基づき説明した結果、原案どおり承認された。

続いて、本部西脇規格部部长より本部事業の概要報告として、本部の平成12年度事業報告書および平成13年度事業計画書に基づき要点が説明された。

建設機械化研究所・長副技師長より建設機械化研究所事業の概要報告として、本部の平成12年度事業報告書及び平成13年度事業計画書に基づき要点が説明された。

来賓としてご出席の近畿地方整備局局長・藤吉素生氏（代理：技術調整管理官・森山敏雄氏）のご挨拶があった。

恒例の建設機械優良運転員・整備員の表彰式を行い午後5時、高津企画部会代表幹事の閉会の辞をもって総会は無事終了した。

総会に引続き懇親パーティーを行い、来賓としてご出席の近畿経済産業局産業振興部・井岡秀自産業課長ならびに近畿地方整備局・佐野正道道路部長のご挨拶を頂いたのち、和やかな雰囲気の中で親睦を深め午後7時盛会のうちに散会した。

平成13年度関西支部運営委員及び会計監事・評議員・顧問・参与・部会長等一覧

運営委員および会計監事

(順不同)

支部長

高野 浩 二 (株)建設技術研究所顧問

副支部長

深 川 良 一 立命館大学理工学部建設環境学系土木工学科教授
田 宮 芳 彦 (株)大林組専務取締役
溝 口 孝 遠 コベルコ建機(株)取締役常務執行役員

運営委員

小 川 篤 生 日本道路公団関西支社建設第一部長
中 嶋 純 治 日本鉄道建設公団大阪支社調査課長

鈴木 秀 利 水資源開発公団関西支社建設部長

藤 井 周 志 本州四国連絡橋公団第一管理局保全部長

中 林 正 司 阪神高速道路公団工務部工務第一課長

吉 津 洋 一 関西電力(株)土木建築室水力開発グループチーフマネージャー

下 岸 孝 一 (社)大阪建設業協会業務部長

福 本 寛 石川島播磨重工業(株)関西支社主任調査役

出 口 正 義 川崎重工業(株)プラント・環境・鉄構カンパニー鉄構ビジネスセンター技監

高 津 敏 夫 (株)クボタポンプ事業部部長

石 瀬 治 武

(株)栗本鐵工所取締役鉄構事業部長

越 原 良 忠 (株)コシハラ取締役社長
磯 田 信 也 コマツ大阪エリアオフィスエリアマネージャー

永 崎 正 幸 (株)西島製作所大阪支店副支店長兼公共営業部長

名 竹 利 行 日立建機(株)関西支社長

谷 口 肇 日立造船(株)顧問

山 口 浩 二 松尾橋梁(株)常務取締役営業副本部長

須 田 肇 三菱重工業(株)関西支社取締役支社長

井 手 龍 介 (株)奥村組関西支社機械部長

岩 本 雄 二 郎 (株)熊谷組大阪支社施工設

支部便り

備部部長
向 政 文 (株)鴻池組本社管理本部業務部長(機材・購買)
金子 芳 久 (株)エスシー・マシーナリ大阪機械センター所長
西 川 保 彦 大成建設(株)関西支店安全・環境部部長
東 藤 隆 義 (株)竹中工務店西日本機材センター副部長
杉 本 正 西松建設(株)関西支店土木部部長

仙 波 啓 一 前田建設工業(株)関西支店土木部機電課長
中 川 憲二郎 近畿キャピラー三菱建機販売(株)常務取締役営業部長
大 賀 寿 二 大淀小松(株)取締役エンジニアリング事業部長
庄 野 多 蔵 三興機械(株)代表取締役社長
吉 澤 茂 美 (株)アクティオ関西支店業務部長兼高石工場長

岩 崎 滋 (株)サンテック代表取締役社長
澤 田 進 西尾レントオール(株)専務取締役大阪支店長
鈴 木 達 彦 近畿技術コンサルタンツ(株)代表取締役社長
会 計 監 事
石 橋 良 哉 三井造船(株)関西支社技師長
岡 本 哲 哉 鹿島建設(株)関西支店機材部長

評 議 員 (順不同)

横 田 耕 治 近畿地方整備局企画部長
坪 香 伸 近畿地方整備局河川部長
佐 野 正 道 近畿地方整備局道路部長
森 山 敏 雄 近畿地方整備局技術調整管理官

宮 本 博 司 近畿地方整備局淀川工事事務所長
瀬 戸 馨 近畿地方整備局大阪国道工事事務所長
倉 内 公 嘉 近畿地方整備局近畿技術事務所長
渡 辺 昭 近畿地方整備局道路部機械課長

九 岡 耕 平 大阪府土木部交通道路室道路整備課交通道路室副理事兼課長
平垣内 朗 大阪市建設局管理部技術主幹
高 田 邦 彦 (財)日本建設情報総合センター理事

顧 問 (順不同)

田 村 恒 一 大阪府土木部長
末 吉 徹 大阪府環境農林水産部長
山 口 昇 兵庫県土整備部長
北 原 昭 夫 兵庫県農林水産部長
前 田 論 奈良県土木部長
市 原 徳 也 奈良県農林部長
大 山 耕 二 和歌山県土木部長
辻 健 和歌山県農林水産部長
栗 原 秀 人 滋賀県土木交通部長
今 堀 治 夫 滋賀県農政水産部長

古 川 巖 水 福井県土木部長
佐 本 和 男 福井県農林水産部長
淡 勝比古 大阪市建設局長
仙 波 惇 大阪市港湾局長
野 嶋 久 暉 京都市建設局長
安 藤 嘉 茂 神戸市建設局長
山 本 信 行 神戸市港湾整備局長
竹 山 征 治 神戸市港湾整備局新都市整備本部長
内 田 道 雄 日本道路公団関西支社長
中 島 裕 之 阪神高速道路公団審議役
村 田 正 信 本州四国連絡橋公団第一管理局長

伊 藤 涉 水資源開発公団関西支社長
大 貫 富 夫 日本鉄道建設公団大阪支社長
高 柳 枝 直 日本下水道事業団大阪支社長
鴻 池 一 季 (社)大阪建設業協会会長
松 本 正 毅 関西電力(株)土木建築室土木部長
斎 藤 義 治 元大阪支店理事
小 蒲 康 雄 元大阪支店副支部長
新 開 節 治 元大阪支店運営委員

参 与 (順不同)

(社)土木学会関西支部
(社)日本機械学会関西支部
(社)地盤工学会関西支部

(社)日本土木工業協会関西支部
(社)日本電機工業会大阪支部
(社)建設業労働災害防止協会大阪府支部
(社)滋賀県建設業協会
(社)京都府建設業協会
(社)兵庫県建設業協会

(社)奈良県建設業協会
(社)和歌山県建設業協会
(社)福井県建設業連合会
(社)日本基礎建設協会関西支部

部会長・幹事長

(敬称略)

企画部会長 渡 辺 昭
広報部会長 名 竹 利 行

同代表幹事 高 津 敏 夫
同幹事長 小 段 栄 一
同幹事長 小 段 栄 一

同幹事長 小 段 栄 一
技術部会長 森 山 敏 雄
同幹事長 小 段 栄 一
建設業部会長 齋 藤 厚 士

同幹事長 原 田 哲 夫
同建設用電気設備特別委員会委員長 中 山 甫 之
整備サービス業部会長 庄 野 多 蔵
リース・レンタル業部会長 木 村 統 一
同幹事長 岩 崎 滋

支部便り

中国支部第 50 回通常総会開催

平成 13 年 6 月 6 日午後 14 時 30 分から八丁堀シャンテにおいて、中国支部第 50 回通常総会が開催された。

本部より岡崎治義常務理事および三枝宏貴総務係長、中島英輔建設機械化研究所所長、支部側から佐々木康支部長はじめ評議員、顧問、参与、運営委員、会計監事、各部長、部会幹事および団体会員等、総計 186 名の出席があった。

中井登事務局長の開会の辞に続いて、佐々木支部長と本部長（代読）の挨拶があり、支部規程第 6 条の定めにより、佐々木支部長が議長になって書記の任命があり、次いで団体会員 193 社のうち 171 社（うち委任状 67 社）の出席で、団体会員の過半数以上の出席を発表し、定

款第 26 条により本総会は成立した旨宣言があり、議事録署名 2 名の選任後直ちに議事の審議に移った。

第 1 号議案「平成 12 年度事業報告」は、沖田正臣企画副部長から、第 2 号議案「平成 12 年度決算報告」は、加藤一吉事務長からそれぞれ報告が行われ、平野清治会計監事から会計監査の結果、公正妥当の旨報告があって、両議案とも異議なく承認された。第 3 号議案「平成 13 年度事業計画（案）」は沖田企画副部長から、第 4 号議案「平成 13 年度収支予算（案）」は加藤事務長からそれぞれ説明がありいずれも原案どおり承認可決された。次いで本部事業概要について三枝宏貴総務係長及び建設機械化研究所の中島

英輔所長からそれぞれ報告があり、中井事務局長より連絡事項として、昨年の総会で平成 12 年度及び 13 年度の役員等は決定しており、今年度は改選年度でないが、人事異動等で氏名の変更があった旨報告があり、以上で議事は終了し、中井事務局長より閉会の辞があり 16 時 20 分総会を終了した。

総会に引続き、平成 13 年度建設機械優良技術員の表彰式が挙行され、次いで広島県山岳連盟特命理事・平田恒雄氏から「夢に生きる」という演題で記念講演会を開催した。

最後に懇親パーティを催し、なごやかなうちに午後 7 時 30 分過ぎ全行事を終了した。

平成 13 年度中国支部運営委員及び会計監事・評議員・顧問・参与・部長等

名誉支部長

網 千 壽 夫 広島大学名誉教授((株)網千壽夫研究所)

運営委員および会計監事

(順不同)

支部長

佐々木 康 広島大学工学部教授
副支部長
山本 健 中国電力(株)理事土木部長
青木 實 晴 開発塗装工事(株)常務取締役
役広島営業所長
運営委員
天羽 良一 (株)鴻池組広島支店長
安藤 潤 コマツ広島(株)取締役営業部長
池端 登 鹿島建設(株)取締役広島支店長
井上 準 康 洋林建設(株)取締役広島支店長
上野 弘文 広島日野自動車(株)代表取締役社長
畝本 勝彦 (株)奥村組取締役広島支店長
江藤 隆男 本州四国連絡橋公団第三管理局保全部長
遠藤 勇夫 コベルコ建機(株)常務取締役
役生産本部長
岡崎 洪太郎 大成建設(株)執行役員広島支店長
岡田 修治 (株)加藤製作所中国支社長
北村 展之 コベルコ建機西日本(株)中

国支社長

日下 道夫 中国キャタピラー三菱機械販売(株)取締役社長
(株)クボタ中国支社長
熊野 昌宏 川崎重工(株)中国支社長
桑江 康一 中外企業(株)代表取締役社長
桑田 哲彦 小石原 賢一 前田道路(株)中国支店長
後藤 康雄 ヤンマー中四国(株)代表取締役
近藤 昇 アイサワ工業(株)広島支店長
齋藤 勝昭 飛島建設(株)広島支店取締役
齋藤 靖彦 三井建設(株)広島支店執行
役員支店長
坂牧 勉 日本道路公団中国支社建設
部長
佐久間 良知 東急建設(株)広島支店顧問
佐々木 英二 (株)大本組広島支店長
佐藤 博樹 日本鋪道(株)中国統括支店
長
清水 英二 (株)増岡組専務取締役広島
本支店長
庄島 弘明 住友建機販売(株)中四国統
括部長
白井 忠夫 小松建設工業(株)広島支店
副支店長
新宅 亮一 宝物産(株)取締役会長
武田 豊 前田建設工業(株)中国支店

長

山田 光二 日立建機(株)西日本支社長
田邊 博彦 マツダアステック(株)常務
取締役営業本部長
鳥居 敬孝 清水建設(株)執行役員広島
支店長
仲野 欣迂 (株)ガイアートクマガイ執
行役員中国支店長
中村 憲二 (社)中国建設弘済会理事
橋本 英二 (株)フジタ執行役員広島支
店長
福岡 祥光 広成建設(株)代表取締役社
長
藤原 正弘 (株)ヒロコン理事第二技術
本部長
船本 隆則 (株)熊谷組広島支店長
古庄 昭憲 (株)大林組広島支店長
松村 政彦 石川島播磨重工業(株)中国
支社長
松本 幸知 (株)日立製作所中国支社長
御堂河内 節生 建設機械運営工事(株)代表
取締役
村重 芳雄 五洋建設(株)常務取締役中
国支店長

会計監事

平野 清治 (株)大和エンジニアリング
取締役営業部長
宮岡 諭 コベルコ建機(株)執行役員
生産本部副部長

評議員 (順不同)

代表評議員

波口 潔 国土交通省中国地方整備局
道路部長

評議員

石井 一生 国土交通省中国地方整備局
松江国道工事事務所長

石川 次郎 国土交通省中国地方整備局
山口工事事務所長

石松 豊 国土交通省中国地方整備局

岩崎 泰彦 国土交通省中国地方整備局
岡山国道工事事務所長
潮 司 国土交通省中国地方整備局
企画部技術調整管理官
岡 邦彦 国土交通省中国地方整備局
道路部道路調査官
栗城 稔 国土交通省中国地方整備局
太田川工事事務所長
桧垣 忠良 広島県土木建築部都市局
市総室長
廣川 誠一 国土交通省中国地方整備局

鳥取工事事務所長
福井 孝 国土交通省中国地方整備局
広島国道工事事務所長
福田 清隆 国土交通省中国地方整備局
中国技術事務所長
門田 博知 広島大学名誉教授
山重 雅春 経済産業省中国経済産業局
産業部産業振興課長

顧問 (順不同)

松浦 屹 広島高速道路公社理事長
奥山 裕治 日本道路公団中国支社長
淵田 正信 本州四国連絡橋公団第三管
理局長
木山 英郎 鳥取大学工学部長

大崎 紘一 岡山大学環境理工学部長
佐々木 博司 広島大学工学部長
大坂 英雄 山口大学工学部長
前田 八寿彦 鳥取県土木部長
福成 孝三 島根県土木部長
森永 教夫 岡山県土木部長
吉野 清文 広島県土木建築部長
西本 久之輔 山口県土木建築部長

池上 義信 広島市道路交通局長
高力 修一 (社)鳥取県建設業協会
都問 隆 (社)島根県建設業協会
蜂谷 勝司 (社)岡山県建設業協会
檜山 且典 (社)広島県建設業協会
藤本 宏司 (社)山口県建設業協会

参与 (順不同)

(社)土木学会中国支部
(社)地盤工学会中国支部

(社)日本道路建設業協会中国支部
(社)日本建築学会中国支部
(社)日本機械学会中国四国支部
建設工業通信社
中建日報社

日刊建設工業新聞社中国総局
日刊工業新聞社中国支社
日刊中国建設情報社

部会長・副部会長・幹事長等

(順不同)

企画部会長
石松 豊
副部会長
沖田 正臣
同幹事長
清水 芳郎

普及部会長
沖田 正臣
副部会長
淀 修
同幹事長
川端 誠

施工部会長
田中和 夫
副部会長
河田 正義
同幹事長
近藤 政義

技術部会長
佐々木 輝夫
副部会長
吉田 和男
同幹事長
紺谷 正紀

専門部会長
白井 忠夫
副部会長
末宗 仁吉
同幹事長
池田 勇

四国支部第27回通常総会

四国支部の第27回通常総会は、平成13年6月5日(火)15時40分から高松市のホテル川六において開催した。主務官庁の国土交通省四国地方整備局から福田昌史局長を、本部から玉光弘明会長及び石渡竹士総務部長を、建設機械化研究所から佐藤浩技術参事を迎え、支部側からは室達朗支部長をはじめ評議員、顧問、参与、運営委員、会計監事、各部会長、部会幹事及び団体会員等総計154名もの出席があった。

角谷博常任運営委員(川崎重工業(株)鉄鋼事業部顧問)の開会の辞で開会し、室支部長の挨拶、玉光会長の挨拶のあと、支部規程第6条により室支部長が議

長となり、まず、作道忠明(株)四電技術コンサルタント取締役営業部長と高瀬俊二郎鹿島建設(株)四国支店総務部担当部長の両氏を書記に任命した。次に室議長は、角谷常任運営委員から本日の出席者が203社(うち委任伏が84社)で、団体会員数236社の1/2以上であるとの発表を受け、定款第26条により本総会は成立した旨宣言して、議事録署名人として三野容志郎四国通商(株)代表取締役、小西憲昭(株)タグノエンジニアリング代表取締役社長の両氏を推薦し、承認を得て議事に入った。

議長は、まず第1号議案「平成12年度事業報告承認の件」を角谷常任運営委員

に資料に基づいて説明させ承認を求めたところ、満場異議がなく原案どおり承認された。

次に議長は、「第2号議案平成12年度決算報告承認の件」を須田事務局長に資料に基づいて説明させ、中島弘会計監事から監査の結果適正に処理されていた旨の報告がなされたあと承認を求めたところ、満場異議がなく原案どおり可決承認された。

次に議長は、第3号議案「平成13年度事業計画に関する件」を角谷常任運営委員に、第4号議案「平成13年度収支予算に関する件」を須田事務局長にそれぞれ資料に基づいて説明させ承認を求めたと

支部便り

ころ、満場異議がなく原案どおり可決承認された。

次に議長は、第5号議案「四国支部規程改正に関する件」について、改正が必要になった経緯を説明したあと、須田事務局長にその内容を資料に基づいて説明させ承認を求めたところ、満場異議がなく原案どおり可決承認された。

引続いて、本部石渡総務部長並びに建設機械化研究所・佐藤技術専事から、平成12年度の事業報告及び平成13年度の事業計画の概要説明を受け、それが終わると来賓を代表して国土交通省四国地方整備局福田局長からご挨拶をいただき、さらに、ご出席の来賓並びに評議員の紹介を行うと共に祝電を披露した。

次に表彰式に移り、今年度の優良建設機械運転員14名、優良建設機械整備員4名に室支部長から表彰状と記念品が贈られ、山川副支部長から祝辞と激励の言葉があったあと、角谷常任運営委員の閉会の辞により閉会した。

その後、17時より懇談会を挙行し、盛会のうちに終了することができた。

平成13年度四国支部運営委員・会計監査・評議員・顧問・部会長等

名誉支部長 (順不同)

名誉支部長

河野 清 放送大学徳島学習センター
所長

澤田 健吉 徳島大学名誉教授

運営委員および会計監事

(順不同)

支部長

室 達朗 愛媛大学工学部教授

副支部長

武山 正人 四国電力(株)取締役建設部長
山川 健藏 (社)四国建設弘済会専務理事

常任運営委員

石橋 直 西松建設(株)取締役四国支店長
稲井 武 (株)タグノ執行役員常務
大橋 登 コマツ香川(株)代表取締役
木戸 眞人 鹿島建設(株)四国支店長
木村 信行 四国機器(株)代表取締役社長
角谷 博 川崎重工業(株)鉄鋼事業部顧問
竹内 澄夫 (株)竹内建設代表取締役会長

永野 正彦 四国建設機械販売(株)代表取締役社長
姫野 克行 (株)姫野組取締役副会長
別枝 修 四国電力(株)建設部次長
溝辺 弘樹 (株)奥村組四国支店長
山本 隆 日立建機(株)四国支店長

運営委員

赤松 泰宏 赤松土建(株)代表取締役社長
朝比奈 三郎 豚座建設(株)代表取締役社長
安達 公嗣 (株)安達組代表取締役
東 誠 協和道路(株)代表取締役
井上 敦夫 井上建設(株)代表取締役
井上 歳久 (株)一宮工務店代表取締役
井原 正孝 井原工業(株)代表取締役
岩松 明德 コペルコ建機西日本(株)四国支社長
大野 明 久保興業(株)代表取締役
片山 富雄 (株)間組役員待遇四国支店長
久保 文夫 (株)二神組代表取締役社長
坂本 孝 (株)アルス製作所代表取締役

谷本 篤彦 (株)日立製作所四国支社長
寺下 均 大成建設(株)執行役員四国支店長
中谷 健 大旺建設(株)代表取締役会長

中村 壽夫

中村 壽夫 中村土木(株)代表取締役
松本 堯雄 (株)亀井組代表取締役社長
松本 義彦 香長建設(株)代表取締役社長
丸浦 典祐 丸浦工業(株)取締役社長
三谷 齊 入交建設(株)代表取締役
三野 容志郎 四国通商(株)代表取締役社長
村上 五郎 村上工業(株)代表取締役
望月 秋利 徳島大学工学部教授
横瀬 廣司 香川大学工学部教授
吉崎 勢治 吉崎建設(株)代表取締役

会計監事

中島 弘 (株)四電技術コンサルタント代表取締役専務
高橋 英雄 (株)ティーネットジャパン取締役副社長

評議員 (順不同)

代表評議員

木下 賢司 国土交通省四国地方整備局
道路部長

評議員

渡辺 和弘 国土交通省四国地方整備局
道路調査官

越智 繁雄 国土交通省四国地方整備局
徳島工事事務所長
角田 俊昭 国土交通省四国地方整備局
香川工事事務所長
江橋 英治 国土交通省四国地方整備局
松山工事事務所長
日下部 毅明 国土交通省四国地方整備局
土佐国道工事事務所長
長瀬 秀雄 国土交通省四国地方整備局

綾 安廣 四国技術事務所長
竹内 孝光 香川県土木部次長
日本道路公団四国支社建設部長
加藤 茂 本州四国連絡橋公団第二管理
局保全部長
尾崎 宏一 国土交通省四国地方整備局
道路部機械課長

顧問 (順不同)

池田 孝司 (社)徳島県建設業協会会長
富田 文男 (社)香川県建設業協会会長
安藤 晶文 (社)愛媛県建設業協会会長

井上 和水 (社)高知県建設業協会会長

参 与 (順不同)

(社)地盤工学会四国支部

(社)土木学会四国支部
(社)日本建築学会四国支部
(社)日本機械学会中国四国支部
建通新聞社四国支社

日刊建設工業新聞社四国総局
日刊工業新聞社高松支局

部会長・幹事長

(順不同)

企画部会長
尾崎 宏 一
同会幹事長
宮本 正 司

施工部会長
高瀬 俊二郎
同幹事長
村上 正 典

技術部会長
小西 憲 昭
同幹事長
鎌田 勝 美

九州支部第 45 回通常総会

九州支部第 45 回通常総会は、平成 13 年 6 月 1 日(金)午後 3 時 00 分よりホテルニューオータニ博多において開催された。

本部から渡辺和夫副会長、森園隆行業務部係長、建設機械化研究所から江本平技術参事を迎え、支部は来賓の渡辺茂樹国土交通省九州地方整備局副局長をはじめ坂梨宏名誉支部長、川崎迪一支部長、麻生誠副支部長、評議員、顧問、運営委員、会計監事、部会長、団体会員等総数 92 名の出席があった。

定刻、相川亮企画委員長の開会の辞に始まり、川崎支部長および渡辺副会長挨拶の後、来賓の国土交通省九州地方整備局副局長・渡辺茂樹氏より挨拶をいただいた。

支部規程第 6 条により川崎支部長が議長となり、福山幸男氏と鶴田博氏を書記に任命した。次いで相川企画委員長より支部団体会員 196 社のうち出席 147 社

(うち委任状 79 社)で団体会員総数の過半数の出席があったので、定款により成立した旨の宣言があった。川崎議長は、議事録署名人の選任に当たり選出方法を諮り議長一任と決まったので、中村久男(株)栗村製作所福岡営業所所長、土屋義郎三井道路(株)九州支社常務執行役員支社長を指名して議事に入った。

議事は、第 1 号議案「平成 12 年度事業報告および決算報告承認の件」を上程、相川企画委員長と城ヶ崎事務局長にそれぞれ説明させ、次いで会計監査結果について報告を求めた。会計監事の高坂賢三郎日本舗道(株)九州支店常務取締役支店長より監査の結果は公正妥当であった旨の報告がなされ、満場異議なく原案どおり承認された。

次に議長は、第 2 号議案「平成 13 年度事業計画案および収支予算案に関する件」を上程、相川企画委員長と城ヶ崎事務局長にそれぞれ説明させ、承認を求め

たところ満場異議なく原案どおり承認された。

次いで議長は、第 3 号議案「収支規程の改正に関する件」を上程、城ヶ崎事務局長に資料に基づいて説明させ承認を求めたところ、満場異議なく原案どおり承認可決された。

川崎支部長は、案件の審議終了を告げ、長時間の審議を謝し、全員拍手のうちに議長席を降りた。

引き続き本部の森園業務部係長および建設機械化研究所の江本技術参事より、本部事業報告および事業計画と研究所業務の要点についてそれぞれ説明された。

相川企画委員長の閉会の辞によって第 45 回通常総会は終了した。

総会に引き続き、平成 13 年度建設の機械化功労者の表彰式を行った後、別室で懇親会を催し、午後 7 時 20 分全行事を終了した。

平成 13 年度九州支部運営委員及び会計監事・評議員・参与等

名誉支部長

坂 梨 宏 福岡大学名誉教授

運営委員および会計監事

(順不同)

支 部 長

川 崎 迪 一 前九州支部顧問

副 支 部 長

麻 生 誠 (株)筑豊製作所代表取締役社長
井 田 出 海 (株)ミゾタ代表取締役社長
常任運営委員
田 中 征 夫 九州電力(株)理事土木部長
吉 原 浩 飯田建設(株)代表取締役社長
立 花 重 行 梅林建設(株)福岡支店営業部長

増 田 知 行 (株)大林組常務取締役九州支店長

平 田 光 浩 鹿島建設(株)常務取締役九州支店長

丸 山 幸 次 (株)熊谷組九州支店長

大 井 洋 輔 (株)鴻池組九州支店長

小 牧 孝 小牧建設(株)取締役社長

久 保 宏 佐藤工業(株)執行役員九州支店長

村 上 俊 明 山九(株)建設本部福岡建設支店長

志 多 宏 彦 (株)志多組代表取締役社長

久 間 忠 勝 大成建設(株)九州支店長

加 納 光 正 (株)竹中土木九州支店長

満 下 直 紀 西松建設(株)専務取締役九州支店長

村 上 忠 介 (株)間組常務執行役員九州支店長

松 尾 幹 夫 松尾建設(株)代表取締役社長

坂 口 修 三井建設(株)九州支店長

川 添 哲 夫 三菱建設(株)常務執行役員九州支店長

西 川 貞 紀 矢西建設(株)代表取締役社長

向 吉太郎 (株)荏原製作所理事九州支店長

藤 野 建 夫 川崎重工業(株)九州支社長

藤 野 栄 (株)クボタ九州支社長

古 賀 俊 之 (株)栗本鉄工所九州支店長

内 村 史 昭 (株)小松製作所九州エリアオフィスエリアマネージャー

支部便り

田中 満州男 田中铁工(株)代表取締役社長	北垣 九兄之 西鉄建機(株)代表取締役社長	内山 勉 (株)嘉穂製作所代表取締役社長
中山 弘志 (株)中山鉄工所代表取締役社長	佐田 誠 柿原組代表取締役社長	野桐 昭男 佐世保重工業(株)福岡営業所長
山田 光二 日立建機(株)西日本支社長	佐藤 諄之助 (株)さとうベネック代表取締役社長	森 徹朗 西部電機(株)取締役社長
平川 正秀 (株)三井三池製作所福岡支店長	大谷 文一 (株)エスシー・マシナリー九州機械センター所長	筒井 博幸 (株)西島製作所九州支店長
山田 勝征 (株)サンエンジニアリング代表取締役社長	竹岡 伸一郎 住友建設(株)取締役九州支店長	西田 進一 西田鉄工(株)代表取締役社長
牧 卓彌 九州建設機械販売(株)代表取締役会長	藤本 健一 鉄建建設(株)取締役九州支店長	工藤 繁人 日本鉄塔工業(株)福岡駐在理事
三木 保 三新工業(株)代表取締役社長	山口 宣男 日本道路(株)九州支店長	村上 晃 (株)丸島アクアシステム福岡駐在理事
堺 籠藏 住友建機販売九州(株)代表取締役社長	田代 徹 フジタ執行役員九州支店長	飯田 重雄 三菱重工(株)九州支社長
岡 哲也 いすゞ自動車九州(株)代表取締役社長	赤島 正晃 前田建設工業(株)執行役員九州支店長	池内 修 ヤンマーディーゼル(株)福岡支店長
井手田 英二 三井物産マシナリー(株)西日本支店副支店長	歳田 正夫 丸紅建設(株)専務取締役九州支店長	会計監事
	天方 恒裕 石川島播磨重工業(株)九州支社長	高坂 賢三郎 日本舗道(株)常務取締役九州支店長
		柴田 秀美 東邦地下工機(株)営業部長

評議員 (順不同)

代表評議員

沼田 敏樹 国土交通省九州地方整備局道路部長

評議員

徳 永和 幸 国土交通省九州地方整備局

技術調整管理官

川崎 正彦 国土交通省九州地方整備局筑後川工事事務所長

森 将彦 国土交通省九州地方整備局福岡国道工事事務所長

森 弘光 国土交通省九州地方整備局佐賀国道工事事務所長

小池 剛 国土交通省九州地方整備局

熊本工事事務所長

田中 俊彦 国土交通省九州地方整備局九州技術事務所長

大崎 弘道 国土交通省九州地方整備局機械課長

深田 英二 国土交通省九州地方整備局機械課長補佐

顧問 (順不同)

藤下 幸三 日本道路公団九州支社建設部長

小泉 勝 水資源開発公団筑後川開発

局次長

熊谷 恒一郎 福岡県土木部長

鴨田 安行 佐賀県土木部長

中野 正則 長崎県土木部長

岡部 安水 熊本県土木部長

田中 慎一郎 大分県土木建築部長

小島 淳二 宮崎県土木部長

直江 延明 鹿児島県土木部長

平間 和俊 福岡市土木局長

白石 康彦 北九州市建設局長

山本 茂樹 前福岡市助役(元九州支部副支部長)

部会長

(順不同)

企画部会長

大崎 弘道

技術部会長

田中 俊彦

施工部会長

前田 隆

整備部会長

鶴田 博

建設機械優良運転員・整備員の表彰

—北海道支部—

北海道支部の平成13年度(第33回)建設機械優良運転員・整備員の表彰式は、5月30日開かれた第49回通常総会に引続き行われた。広報委員会で厳正に選考し、運転員7名、整備員7名を表彰該当者として支部長に上申し、被表彰者を決定した。表彰式は、石黒事務局長より選考経過の報告、大窪支部長による表彰状及び記念品の授与の後、大窪支部長が祝辞を述べ閉会した。被表彰者は次のとおりである。

《運転員》7名

高田則秀(伊藤工業)、島 正行(島田建設)、田代春忠(世紀東急工業北海道支店)、八田昌志(大成ロテック北海道支社)、大村洋三(日本道路北海道支店)、小山田正美(北海道ロードメンテナンス)、荒川和明(堀口組)

《整備員》7名

清野亮也(開発工建)、小林義明(片桐機械具知安支店)、柴田喜一(コマツ北海道)、望月英樹(中道機械)、波方郁雄(日立建機北海道支社)、古川譲(日産ディーゼル北海道販売)、柳原真也(北海道川重建機)

建設機械化功労者表彰及び 優良建設機械運転員・整備員表彰

—東北支部—

東北支部第24回建設機械化功労者表彰及び第23回優良建設機械運転員・整備員表彰は、5月31日に開催された第49回支部通常総会に引続いて、ホテル仙台プラザ（仙台市青葉区本町）において行われた。

本部長表彰は、長年の協会活動に貢献された次の3氏が本部長玉光弘明会長から感謝状と記念品が贈られた。

《建設機械化功労者（本部長賞）》

木本秀信 日本舗道(株)東北支店
丹野光正 石川島播磨重工業(株)東北支社
板屋欣治 板谷建設(株)

また、支部長表彰は、支部団体会員18社からの推薦と、表彰者選考委員会の推薦についての厳正な審査により受賞者が決定されたものである。

表彰式は齋事務局長の司会で進められ、岸野支部長から次の方々に表彰状と記念品が贈られた。

《建設機械化功労者》6名

白土健一（三井造船(株)東北支社）、荒谷幸多郎（東北建設機械販売(株)）、深堀哲男（日立造船(株)東北支社）、館岡清一（日本舗道(株)東北支店）、鎌田賢治（(株)伊藤組）、佐藤芳邦（(株)イスマック東北営業所）

《優良建設機械運転員》10名

須藤久一（世紀東急工業(株)東北支社）、武田博道（山形建設(株)）、菅原信一（渡辺建設工業(株)）、佐藤正男（小国開発(株)）、矢幅富雄（西松建設(株)東北支店）、佐々木繁蔵（宮城建設(株)）、工藤幸夫（鹿島建設(株)東北支店）、富樫幸男（鶴岡建設(株)）、佐藤文男（置賜建設(株)）、佐藤正一（(株)柿崎工務所）

《優良建設機械整備員》6名

高橋英樹（西松建設(株)東北支店）、千葉早人（東北TCM(株)）、阿部 晋（東北建設機械販売(株)）、塩田陽治（(株)カワサキマシンシステムズ東北支社）、伊藤均（コマツ青森(株)）、斉藤幸治（日立建機(株)東北支社）

優良建設機械運転員・整備員の表彰

—北陸支部—

北陸支部第24回優良運転員及び整備員の表彰を6月7日に開催された第39回北陸支部通常総会に引続いて行った。この表彰は日頃第一線で建設機械の運転業務に、また、整備にたずさわりの模範となる方々を表彰している。今年度は支部団体会員から推薦のあった26名について選考委員会及び運営委員会の議決を経て優良運転員11名、優良整備員2名の方々に対し表彰することが決定され、総会において表彰状と記念品を贈呈した後、記念撮影を行って表彰式を終了した。今年度を含め述べ357名の受賞者となった。

なお、今回の受賞者は次のとおりである。

《優良運転員》11名

内山 明（(株)北越舗道）、小野塚忠男（(株)文明屋）、長東善廣（日瀝道路(株)）、馬場政次（小杉土建工業(株)）、河合光雄（川田工業(株)）、佐伯賢一（丸新志鷹建設(株)）、堀田 勉（長澤建設工業(株)）、森 正明（中山工業(株)）、赤池義浩（北川ヒューテック(株)）、嶋田英二（(株)ガイアートクマガイ）、長森伸一（(株)金沢舗道）

《優良整備員》2名

阿部克偉（太平興業(株)）、西野 均（コマツ石川(株)）

建設機械優良技術員の表彰

—中部支部—

中部支部の第32回建設機械優良技術員の表彰式は、6月4日開催された第44回支部通常総会に引続いて名古屋の中日パレスにおいて行われた。建設機械の優良技術員として運転部門、整備部門、管理部門の3部門を対象に表彰が行われた。本表彰は支部団体会員16社から推薦された技術員について、選考委員会で選考の結果運転部門8名、整備部門5名、管理部門3名を表彰該当者として支部長に申請し表彰することが決定された。

表彰式は梅田事務局長の開会の辞に始まり、土屋支部長から表彰状と記念品が贈られ、お祝いの言葉と激励の挨拶があり、総会出席者全員の拍手をもって祝し閉会した。なお被表彰者は次のとおりである。

《運転部門》8名

松久雅彦（(株)市川工務店）、井上晃宏（岐建(株)）、西脇耕二（大成ロテック(株)中部支社）、川畑三教（大有建設(株)）、村山実（中部土木(株)）、渡辺一生（寺沢建設(株)）、内山正照（日本車輛製造(株)機電本部）、安藤則保（矢作建設工業(株)）

《整備部門》5名

鍋井 清（住友重機械建機クレーン(株)名古屋工場）、新木吉春（住友建機販売(株)中部統括部）、今井宏治（東海キャピラー三菱建機販売(株)）、菊地良三（日立建機(株)中部支社）、草田宗夫（マルマテクニカ(株)名古屋事業所）

《管理部門》3名

森 洋一（大林道路(株)中部支店）、吉岡幸一郎（日本道路(株)中部支店）、西川栄二（不動建設(株)名古屋支店）

建設機械優良運転員・整備員の表彰

—関西支部—

関西支部の平成13年度建設機械優良運転員・整備員の表彰式は6月6日に開催された第52回支部通常総会において、大阪キャッスルホテル7F会議室で挙行された。受賞者は、関西支部団体会員の代表者から推薦のあった者について運営委員会の議決を経て支部長が決定した。資格については、運転員・整備員とも現在の会社に引続き5年以上勤務し、それぞれ所要の免許資格を有し、勤務成績、技術とも優秀で他の模範とするに当たるものとしている。

関西支部では、28回目の表彰式で運転員4名、整備員6名が

支部便り

受賞した。表彰式は総会出席者全員の見守る中で、選考経過報告の後高野支部長から表彰状と記念品が贈られ満場の祝福を受けた。なお今回の受賞者は次のとおりである。

《優良運転員》4名

石橋道雄((株)大林組), 河合豊久(コベルコ建機(株)), 中坊清和((株)小松製作所), 西村義明(村本建設(株))

《優良整備員》6名

池上明利(近畿キャタピラー三菱建機販売(株)), 川村和男(コマツ滋賀(株)), 田谷正敏((株)鴻池組), 永井弘幸(日伸工業(株)), 野田 猛(新キャタピラー三菱(株)), 枘田誠司((株)サンテック)

建設機械優良技術員の表彰

—中国支部—

中国支部の平成13年度建設機械優良技術員の表彰式が、第50回支部通常総会に引続いて、6月6日広八丁掘ジャンテにおいて挙行された。本表彰は中国支部加入会員会社より1社1名とし、同一会社に満5年以上勤続し、勤務成績・技術ともに優秀で他の模範となる優良技術員を表彰するもので、中国支部としては30回目の実施である。

被推薦者を運営委員会等で慎重に選考した結果、運転部門4名、整備部門3名、管理部門9名、技術開発部門1名をそれぞれ表彰することに決定した。

表彰式は、中井事務局長より開式の辞に次いで、推薦基準の説明および選考結果の報告があり、佐々木支部長より表彰状と記念品が全員に贈られ、支部長のお祝いの辞と激励の挨拶があった後閉会した。

なお、被表彰者は次のとおりである。

《運転部門》4名

岡田隆二(神岡建設(株)), 日下 淳(まるなか建設(株)), 瀨口国光((株)相原組), 山平和樹((株)ガイアートクマガイ)

《整備部門》3名

斎藤英雄(コマツ広島(株)), 田中広次(日立建機(株)), 永岡英廣(コベルコ建機(株))

《管理部門》9名

岩永洋二(中国キャタピラー三菱建機販売(株)), 丁子原真琴(宝物産(株)), 野津俊明(中外企業(株)), 平木文隆(宮川工業(株)), 馬田雄一郎((株)井木組), 益田正和(五洋建設(株)), 森下伸夫((株)伏光組), 緞川敏治(フジタ道路(株)), 湯浅完治(ファイサワ工業(株))

《技術開発部門》1名

市山哲久((株)熊谷組)

優良建設機械運転員・整備員の表彰

—四国支部—

四国支部の平成13年度優良建設機械運転員・整備員の表彰式は平成13年6月5日高松市のホテル川六において開催された第27回通常総会に引続いて同会場で行われた。

受表彰者は、四国支部の会員会社より、長年勤務し、勤務成績、技術ともに優秀で他の模範となる運転員・整備員であるとして推薦のあった者について、企画部会で審議のうえ運営委員会の議決を経て決定した運転員14名と整備員4名である。

表彰式は、角谷常任運営委員が受賞者を紹介し、室支部長から表彰状と記念品が贈られ、山川副支部長の祝辞と激励の言葉があったあと、満場の祝福を受けて終了した。なお、今回の受表彰者は次のとおりである。

《建設機械運転員》14名

上坂 進((株)井上組), 大崎達也(宮田建設(株)), 大下一男(金亀建設(株)), 梶野 寛((株)北岡組), 桑島好徳((株)徳政組), 佐伯貞夫(本田技建(株)), 清水久三(久保興業(株)), 高橋和明(松井電機(株)), 登島弘晋(大洋建設工業(株)), 古川定雄(日本舗道(株)), 古川高義(日本道路(株)), 山下哲一(村上工業(株)), 横田弥直浩((株)ガイアートクマガイ), 渡辺治雄(協和道路(株))

《建設機械整備員》4名

稲葉元則(日立建機(株)), 川北準二(トーヨースギウエ(株)), 田坂和彦(四国機器(株)), 春江将彦(喜多機械産業(株))

建設機械化功労者表彰及び 優良建設機械運転員・整備員表彰

—九州支部—

平成13年度支部活動功績者に対する会長表彰および優良建設機械運転員・整備員の支部長表彰が去る6月1日開催の第45回通常総会に引続いて、ホテルニューオータニ博多において挙行された。会長表彰は、長年の協会活動に貢献された次の3氏が渡邊副会長から感謝状と記念品が贈られた。

《功労者(本部長賞)》

中島甲子郎(川崎重工業(株)九州支社), 佐藤道夫(三菱建設(株)九州支店), 小玉照章(前(株)エミック九州事務所)

また、支部長表彰は、支部団体会員代表者から推薦のあった者について、企画委員会で審議のうえ運営委員会の議を経て支部長が受賞者を決定したものである。

表彰式は城ヶ崎事務局長の司会で進められ、川崎支部長から代表者に、その他は麻生副支部長から表彰状と記念品がそれぞれに贈られ、川崎支部長の祝辞と激励の挨拶のあと、満場の祝福を受けた後記念撮影で終了した。なお、今回の受賞者は次のとおりである。

《運転員》7名

相良隆治(朝日工業(株)), 出水正秋(鹿島道路(株)九州支店), 標葉利勝(大成ロテック(株)九州支社), 中村一(日本舗道(株)九州支店), 椎葉忠徳(味岡建設(株)), 友真正次(松尾舗道(株)), 中村次弘(玉石重機(株))

《整備員》5名

藤井博之(住友建機販売九州(株)), 松田栄吉((株)筑豊製作所), 広田秀樹(日立建機(株)西日本支社), 川崎修治(九州建機機械販売(株)), 水上嗣生(コマツ福岡(株))